

## ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和4年11月18日(木)	確認目的	工事の進捗、安全対策等
確認箇所	放水トンネル 放水口		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>希釈放出設備の一部である鉄筋コンクリート製の放水口ケーソンの設置工事が行われていることから状況を確認した。</p> <p>放水口ケーソンの大きさは、約9m×12m、高さ約10m、重さ800トン。発電所構外で製作された放水口ケーソンは、大型起重機船(1,600t吊級)を使って発電所沖合約1kmに設置される。放水トンネル掘進中の位置情報を管理するための測量櫓とシールドマシンが到達する到達管がケーソン内部に据え付けられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>起重機船を使った海上作業にあたっては、波高、波周期などの作業条件が設定されている。当日の天気は晴、風はほとんど吹いておらず、波も低く、作業条件を満足していた(施工記録を確認)。</li> <li>大型起重機船がケーソンを据え付けするため、海中にケーソンを沈める作業が行われていた。(写真1)</li> <li>作業中、大型起重機船の周辺には作業を監視する監視船や海上保安庁の船等、複数の船が確認された。(写真2)</li> </ul>		
			
	(写真1-1) 据付作業の状況①	(写真1-2) 据付作業の状況②	
			
	(写真1-2) 据付作業の状況③	(写真2) 作業中の海上の状況	
	<p>今後、放水口ケーソンの周囲をコンクリート及びモルタルにより埋め戻す作業が予定されている。また、放水口ケーソンの上部に取り付けられている測量櫓は、役目を終えた後、撤去が予定されている。</p>		